

気仙沼の空き家を利用した カフェの新設は観光客の増加に貢献できるか

3402B班

I 序論

☆気仙沼はもっと賑わいある地域にできる

〈仮説〉

空き家を利用したカフェを新設することで
気仙沼を訪れる観光客が増加する。

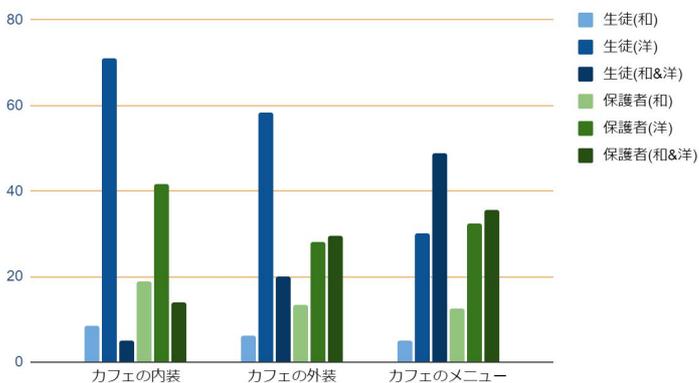
〈背景〉

気仙沼が抱える空き家問題を解決し、幅広い年
代が楽しめる観光スポットを提供したい。

II 本論①

アンケートの実施(生徒176名 保護者200名)

どのスタイルのカフェに行きたいか

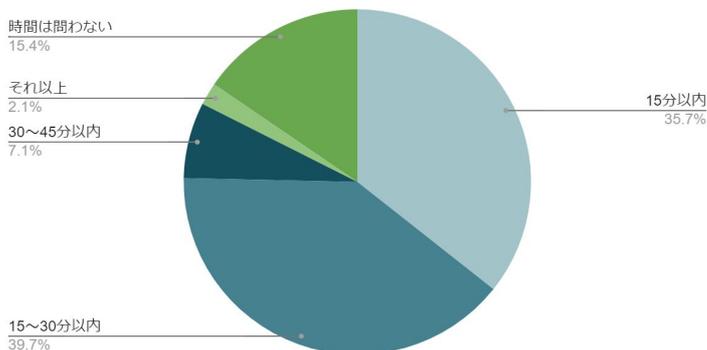


アンケートの結果から

- 洋または和洋ミックスを選ぶ人が多い
- つまり、**洋風を意識したカフェ**のニーズが高い

カフェまでの所要時間

どのくらいの範囲なら訪れるか



アンケートの結果から

- 過半数を30分以内が占める
- 気軽に訪れるような場所**にあることが理想

空き家利用のメリットとは...

建設費の削減
昔ならではの間取りや雰囲気

活用次第で
カフェの魅力の
1つに

IV 結論・まとめ

〈結果〉

ヒアリングの結果などから気仙沼の空き家を
活用しニーズに合ったカフェを新設することで
観光客の増加に貢献できる可能性は大いにある。

〈課題〉

実際にカフェを新設し観光客の増加に
貢献するまでに至ってない。

〈発展〉

この情報を気仙沼でカフェを始める人に
パンフレットやSNSなどを活用し、提供する。

III 本論②

カフェをオープンするにあたって
～ハチワレ堂さんへのヒアリング～



日用品と喫茶ハチワレ堂
(8wardou.com)

☆地域のカフェ作り

地域の特産品を売る
他の地域の物を売る⇒客のニーズの違い

SNSによる影響⇒**情報発信のしやすさ**から
Instagramなどをきっかけに

商品の並べ方⇒**入口正面に新商品**
レジ前にはお菓子など

支援制度⇒**金銭的な支援**はお客さんから情報を
貰った。支援制度の有無は大きい

(※1)開業支援として使える補助金や助成金は
カフェ経営の安定に繋がる

参考文献

リライブフードアカデミー
・(※1)<https://www.re-live.com/cafe/>
カフェ開業・運営に活用できる助成金や補助金

FW先

・一般社団法人まるオフィス様
・ハチワレ堂様